



新撰組同志会

SHINSENGUMI DOSHIKAI NEWS No.11

新撰組同志会ニュース 第11号
2010年11月18日発行

新撰組同志会

会長 盛孝光

顧問 緑健児

実行委員長 満留直行

事務局長 宮上郁代

LA新撰組局長 重田光康

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町3-28-13

ラフィネお茶の水1101

TEL.03-3294-7480 FAX.03-3294-7481

太鼓奏者
上田 秀一郎

一

響

入

魂

【いっきぎょうにゅうこん】

その一打に力の全てを注ぎ込む。

“Every beat with all one's hear”

上田 秀一郎

【うえだ・しゅういちろう】Shuichiro Ueda
太鼓奏者 Taiko Soloist

1976年 神戸出身

高校時代太鼓に出会い、阪神大震災後被災地で激励演奏を行う中、太鼓の力に感銘し、卒業後『和太鼓一路』ヨーロッパツアー参加。

帰国後、地元神戸の『和太鼓松村組』創設に参加し以後8年間中心メンバーとして活躍する。

1996年太鼓ソリストの最高峰、林英哲氏に師事。

「英哲風雲の会」のメンバーとして全国各地で演奏。

以後中心メンバーとして97年以降、国内・海外での林英哲ツアーコンサートに出演。

2004年より本格的にソロ活動を開始し、三枝成彰作曲太鼓協奏曲「太鼓について」ペルー公演にてオーケストラ現代曲のソリストとしてデビュー。

2005年、CLUB CITTA'川崎「オリエンタルナイト」総合プロデュース。

自身初のコンサート「赤と黒」を皮切りに、木乃下真市(津軽三味線)、

土井啓輔(尺八)、谷川賢作(ピアノ)、鈴木和郎(ピアノ)、

田村真寛(サクソフォーン)、中川かりん(二十五弦琴)、

田中傳十郎(笛)と様々なジャンルのミュージシャンと共演し、

独自の音楽世界を表現し続けている。

2006年より内田裕也プロデュース「NEW YEARS WORLD ROCK FESTIVAL」に連続出演。

2007年1st.CDピアノ奏者の鈴木和郎とのライブアルバム「Last Summer」をリリース。

2008年、平成中村座「夏祭浪花鏡」に太鼓奏者として出演し、

ドイツ・ルーマニア公演、コクーン歌舞伎、信州まつもと大歌舞伎に参加。

2009年、「珠響～たまゆら～」に、三響會(囃子)、稲本響(ピアノ)、

藤原道山(尺八)、村治佳織(ギター)と共に、和・洋のジャンルを超えた

コンサートをサントリーホールにて競演。

09年2nd.CD 歌舞伎囃子・笛方の田中傳十郎とのライブアルバム「いちとじゅう」をリリース。



▶太鼓を始めたきっかけ

高校時代に担任教師に勧められて同好会を結成し、学校の文化祭で演奏したのが最初のきっかけです。

そしてその3ヶ月後に阪神大震災が起こりました。多くの人たちが自分たちを助けてくれていた神戸の地で、自分にも出来ることは何か?と考え、被災地に激励演奏に行きました。想像を超えた現地の状況を目の当たりにした体験と、自分の演奏を聞き終わった時に被災された方々の涙とともに「ありがとう」という言葉を直接いただいたこと。このふたつは太鼓打ちをさらに続けていこうとあらたに考えるきっかけとなりました。

▶太鼓の魅力

いろいろあるのですが、ひとつに絞るとすれば私は、なんといっても“圧倒的な音圧”だと思います。

世界各国に太鼓というものがありますが、その中でも日本の太鼓に使用されている皮が一番厚いのです。

そして大きさは、一番大きいといえるでしょう。そこから生まれる「音」には「圧」があります。全身で感じられる「音」。これはほかの楽器には無いものです。

▶とても強く張られた皮と一本の大木を使用した大きな胴

この太鼓本来の「音」を鳴らすためには、カラダ全体を使っての“演奏技術”が必要となってきます。その“演奏技術”を習得するためには、日々の鍛錬はもちろんのこと、「無駄のない動き」の習得が大切です。そこから生まれる「演奏所作」に、私はとても日本的な精神性を感じます。

現在、世界で日本の太鼓演奏が盛んになってきている理由のひとつに、このような魅力があるからかもしれません。



▶目標、夢、次世代に伝えたい事

太鼓は、夏祭りの盆踊りのやぐらにも見かけるように、わたしたちにとっても親しみのある楽器です。また現在、太鼓を打つ人達も老若男女問わずとても増えてきてきました。

しかしながら、その一方で「太鼓奏者・演奏家」が職業として認知されていないと感じています。私はその現状を少しでも変えたいと考えます。そのため舞台芸術としてクオリティの高い演奏を目指しています。そしてより多くの方々に聴いていただけるよう、これからはソロコンサート活動も力を入れていこうと思っています。

これから始める人が、「太鼓演奏家を目指したい」とひとりでも多く言えるよう、まずは自分のことからひとつずつ進んでいきたいと思っています。

▶同志会に伝えたい事

まずは、会長をはじめ同志会会員のみなさまとの出会いに感謝を申し上げます。

このご縁を大切に、「音楽」を通じてみなさまとさらに深く繋がっていきけるよう、努力していきたいと思っています。

これから、どうぞよろしくお願いいたします。

*英哲風雲の会メンバーとして参加!

12月6日(月) サントリーホール
林英哲ソロコンサート2010「月山」
OPEN18:30 START19:00
全席指定 S席7,000円 A席6,000円
B席4,000円 学生席3,000円

■問い合わせ先:

英哲太鼓の会 ☎.03-5766-5025

*本年最後のソロライブ!

太鼓・上田秀一郎ライブ
「南青山曼荼羅の変2010」
12月27日(月) 南青山MANDALA
OPEN18:30 START19:30
自由席 3,700円

■問い合わせ先:

楽インターナショナル ☎.03-6427-3239

